

2024 年度 第 12 回 浜松医科大学医学部附属病院治験審査委員会

【会議の記録の概要】

開催日時	2025 年 3 月 6 日（木） 15:00～17:00
開催場所	管理棟 第一会議室
出席委員名	乾 直輝、安田日出夫、藤澤朋幸、白井直人、山下美保、見野靖晃、加藤伸也、森下俊一、杉田豊、鈴木敏弘、可知茂男
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	【治験の新規審議】 議題 1.（治験国内管理人）メドペイス・ジャパン(株)の依頼による、局所進行又は転移性尿路上皮がんを有する参加者を対象とした BT8009 の単剤療法又は併用療法の無作為化、非盲検、第 II/III 相試験（Duravelo-2）（整理番号：8 6 0） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審査結果：修正の上承認（同意説明文書を修正する） 議題 2.（治験国内管理人）IQVIA サービスーズジャパン(同)の依頼による、一次性シェーグレン症候群（pSjD）成人患者を対象とした Efgartigimod PH20 の第 3 相試験（整理番号：8 6 1） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 3. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による、小細胞肺癌患者を対象にした BMS-986489 の第 3 相試験（整理番号：8 6 2） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 4. ギリアド・サイエンシズ(株)の依頼による、再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした Anitocabtagene Autoleucel の第Ⅲ相試験（整理番号：8 6 3） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審査結果：承認 【治験の継続審議】

	議題 1. アッヴィ(同)の依頼によるクローン病患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験（整理番号：676） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2. アッヴィ(同)の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ(ABT-494)の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相多施設共同長期継続投与試験（整理番号：681） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 3. ファイザー(株)の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib(PF-06944076)の第Ⅲ相試験（整理番号：691） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 4. アストラゼネカ(株)の依頼による好酸球増多症候群の患者を対象としたベンラリズマブの第Ⅲ相試験（整理番号：722） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験責任医師、治験参加カード、同意説明文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 5. アストラゼネカ(株)の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺
--	---

	癌を対象とした AZD5363 の第Ⅲ相試験（整理番号：726） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題6．ファイザー(株)の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした sasanlimab(PF-06801591)とウシ型弱毒結核(BCG)の併用投与または PF-06801591 単剤投与の第3相試験（整理番号：728） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題7．ノバルティスファーマ(株)の依頼による CTL019 の第Ⅲb 相試験（整理番号：736） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題8．バイエル薬品(株)の依頼によるバイエルが治験依頼者として実施した先行試験に組入れられた被験者にダロルタミドを継続投与する非盲検、単一群、ロールオーバー試験（整理番号：10737） 治験分担医師の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題9．ノボ ノルディスク ファーマ(株)の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験（整理番号：739） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認
--	--

	議題 10. アッヴィ(同)の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験（整理番号：743） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 11. MSD(株)の依頼によるシスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌(MIBC)患者を対象とした周術期の EV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較（整理番号：744） 添付文書の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 12. ファイザー(株)の依頼による去勢感受性前立腺癌患者を対象とした PF-06944076 の第Ⅲ相試験（整理番号：745） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 13. ノボ ノルディスク ファーマ(株)の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NNC0194-0499 とセマグルチド併用の第Ⅱ相試験（整理番号：750） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 14. MSD(株)の依頼による腎細胞癌患者を対象とした MK-6482 の第Ⅲ相試験（整理番号：753） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師
--	---

	の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 15. MSD(株)の依頼による腎細胞癌患者を対象とした MK-6482 または MK-1308A の第Ⅲ相試験（整理番号：759） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 添付文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 16.（治験国内管理人）IQVIA サービスーズジャパン(同)の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相非盲検試験（整理番号：766） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 17. アストラゼネカ(株)によるコントロール不良な喘息を有する成人及び青年患者を対象に、ブデソニド＋グリコピロニウム＋ホルモテロールフマル酸塩の固定用量3剤配合剤の有効性及び安全性を評価する試験（整理番号：771） 治験実施計画書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 18. ファイザー(株)の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたエルラナタマブ(PF-06863135)の第3相試験（整理番号：773） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認
--	---

	議題 19. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による症候性閉塞性肥大型心筋症の成人患者を対象とした mavacamten の第 3 相試験 (整理番号: 774) 依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認 議題 20. (治験国内管理人) Fortrea Japan(株)の依頼による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリムマブ及び enfortumab vedotin の第Ⅲ相試験 (整理番号: 775) 依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認 議題 21. MSD(株)の依頼による腎細胞癌に対する術後補助療法における MK-6482 と MK-3475 の併用療法の第Ⅲ相試験 (整理番号: 776) 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、添付文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認 議題 22. 日本イーライリリー(株)の依頼によるハイリスクの転移性ホルモン感受性前立腺癌男性患者を対象とした LY2835219 の第Ⅲ相試験 (整理番号: 777) 依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に
--	---

	ついて審議した。 審査結果：承認 議題 2 3. (治験国内管理人) ICON クリニカルリサーチ(同)の依頼によるトランスサイレチン型心アミロイドーシス(ATTR CM)患者を対象に ION682884 の有効性及び安全性を評価する、プラセボ対照、無作為化、二重盲検、第Ⅲ相、国際共同試験（整理番号：778） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 4. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による進行性線維化を伴う間質性肺疾患患者を対象とした BI 1015550 の第Ⅲ相試験（整理番号：789） 治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 5. MSD(株)の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験（整理番号：790） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 添付文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 6. ヤンセンファーマ(株)の依頼によるクローン病患者を対象とする JNJ-78934804 の後期第Ⅱ相試験（整理番号：794） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
--	---

	治験薬概要書、治験実施計画書、同意説明文書等の変更、レターの発行に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題27. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による症候性非閉塞性肥大型心筋症の成人患者を対象とした mavacamten の第3相試験（整理番号：801） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題28. 中外製薬(株)の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象とした、オビヌツズマブの多施設共同、プラセボ対照、ランダム化、二重盲検第Ⅲ相臨床試験（整理番号：803） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題29. MSD(株)の依頼によるシスプラチン不適応又はシスプラチンを拒否した筋層浸潤性膀胱癌(MIBC)患者を対象に周術期のペムブロリズマブ又はエンホルツマブ ベドチン(EV)とペムブロリズマブの併用療法を検討する第Ⅲ相試験（整理番号：804） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 添付文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題30. 日本イーライリリー(株)の依頼による円形脱毛症を有する小児患者を対象としたバリシチニブ(LY3009104)の第Ⅲ相試験（整理番号：806） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
--	---

	治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書等の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題3 1. MSD(株)の依頼によるMK-7962の第Ⅲ相試験（整理番号：807） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題3 2. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による製品規格に適合しない IDECABTAGENE VICLEUCEL を被験者に投与する拡大アクセス試験(EAP)（整理番号：808） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題3 3. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による第Ⅰ相試験（整理番号：809） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、同意説明文書の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題3 4. 中外製薬(株)の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたRO5072759の第Ⅲ相試験（整理番号：810） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題3 5. アストラゼネカ(株)の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたDato-Dxdとデュルバルマブ及びカルボプラチンを併用する第Ⅲ相
--	--

	試験（整理番号：８１１） 科学的知見を記載した文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題３６．【医師主導治験】安田 日出夫医師の依頼によるネフローゼ型膜性腎症に対するリツキシマブ（遺伝子組換え）の有効性及び安全性を検証する多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験（整理番号：８１３） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 直接閲覧結果報告書、モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題３７．大原薬品工業(株)の依頼による HCV・HBV 又は NASH に起因する非代償性肝硬変患者を対象としたホスセンビビントの多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検比較試験（第Ⅱ相）（整理番号：８１７） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 被験者の募集手順に関する資料の発行に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：条件付き承認 議題３８．【医師主導治験】鷺山 直己医師の依頼による経食道運動誘発電位ならびに測定に用いる経食道脊髄刺激電極の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験（整理番号：８１８） 治験実施計画書別紙、監査計画書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 直接閲覧結果報告書、モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題３９．ヤンセンファーマ(株)の依頼による中等症から重症の活動期の
--	--

	潰瘍性大腸炎の治療としての JNJ-77242113 の有効性及び安全性評価を目的とした第 2b 相，多施設共同，ランダム化，プラセボ対照，用量設定試験（整理番号：820） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 40. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の進行性肺線維症患者を対象とした BMS-986278 の有効性、安全性及び忍容性を検討する試験（整理番号：821） 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 審査結果：承認 議題 41. ファイザー(株)の依頼による尋常性白斑患者を対象とした PF-06651600（リトレシチニブ）の第Ⅲ相試験（整理番号：822） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 42. アッヴィ(同)の依頼による ABT-494(Upadacitinib)の二重盲検試験（整理番号：823） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 同意説明文書、被験者の健康被害の補償についての資料等の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 43. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の活動性シェーグレン症 候群における BMS-986165 の第 3 相試験（整理番号：824） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議し
--	---

	た。 治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題44．（治験国内管理人）ICONクリニカルリサーチ(同)の依頼による製品規格外Axicabtagene Ciloleucelを用いた患者治療のための拡大アクセス試験(EAP)（整理番号：827） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題45．中外製薬(株)の依頼による第Ⅰ相試験（整理番号：829） 同意説明文書、治験参加カードの変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 eCOA質問票の作成等に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題46．田辺三菱製薬(株)の依頼による赤芽球性プロトポルフィリン症又はX連鎖性プロトポルフィリン症の成人患者及び青年患者を対象としたMT-7117の第3相試験（整理番号：831） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題47．日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による特発性肺線維症患者及び進行性肺線維症患者を対象としたBI 1015550の長期継続第Ⅲ相試験（整理番号：833） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題48．メドペイス・ジャパン(株)の依頼によるCONQUEST 強皮
--	---

	症克服に向けたプラットフォーム臨床試験：全身性強皮症に伴う間質性肺疾患の患者を対象として治験薬の安全性及び有効性を評価する多施設共同、二重盲検、ランダム化、プラセボ対照、第 IIb 相、プラットフォーム臨床試験（整理番号：834） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題49．ヤンセンファーマ(株)の依頼による抗CD38抗体及びレナリドミドを含む1～4ラインの前治療歴がある再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象として，talquetamab 及びポマリドミドの併用療法（Tal-P），talquetamab 及びteclistamab の併用療法（Tal-Tec），並びに治験責任（分担）医師が選択するエロツズマブ，ポマリドミド，及びデキサメタゾン併用療法（EPd）又はポマリドミド，ボルテゾミブ，及びデキサメタゾン併用療法（PVd）を比較する第3相ランダム化試験（整理番号：835） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書、治験分担医師の変更に 基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題50．中外製薬(株)の依頼による第 I 相試験（整理番号：837） eCOA質問票の作成に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題51．アッヴィ(同)の依頼による活動性潰瘍性大腸炎を有する成人被験者を対象としたlutikizumabの第 II 相試験（整理番号：838） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題52．武田薬品工業(株)の依頼による中等症から重症の活動期クロ
--	--

	ーン病患者を対象にTAK-279経口製剤の有効性及び安全性を評価する第2b相、多施設共同、無作為化、導入期での二重盲検、プラセボ対照、用量設定試験（整理番号：839） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題53．インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン(同)の依頼による非分節型白斑患者を対象としたPovorcitinib(INCB054707)の第Ⅲ相試験（整理番号：840） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題54．日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による特発性肺線維症又は進行性肺線維症患者を対象にBI 1839100が咳嗽を改善させるかどうかを検討する試験（整理番号：842） 治験実施計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題55．（治験国内管理人）（株）Ascent Development Services の依頼による、特発性肺線維症を対象とした第2b/3相試験（整理番号：848） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題56．アッヴィ(同)の依頼による中等症から重症の活動性クローン病患者を対象にリサンキズマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相,ランダム化,プラセボ対照,二重盲検試験（整理番号：849） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議し
--	--

	た。 治験実施計画書、目標症例数の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 57. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による非小細胞肺癌患者を対象にした BMS-986213 の第 3 相試験（整理番号：850）依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 58.（治験国内管理人）イーピーエス(株)の依頼による、IgA 腎症の成人を対象とする POVETACICEPT の第 3 相無作為化二重盲検プラセボ対照試験（RAINIER）（整理番号：853） 治験実施計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 59. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株) の依頼による、DAREON™-8 :進展型小細胞肺癌患者を対象に標準治療（プラチナ製剤, エトポシド及び抗 PD-L1 抗体）併用下で BI 764532 を反復点滴静注する第 I 相非盲検用量漸増試験及び拡大試験（整理番号：857） 目標症例数の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 60. 第一三共(株)の依頼による、初発 FLT3-ITD 陰性急性骨髄性白血病成人患者を対象とした寛解導入療法・地固め療法とキザルチニブとの併用及びキザルチニブによる維持療法を検討する第 III 相、二重盲検、無作為化、プラセボ対照試験(QuANTUM-WILD)（整理番号：858） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
--	--

	審査結果：承認 議題 6 1. マルホ(株)の依頼による、nemolizumab の原因不明の慢性そう痒症に対する第Ⅱ相試験（整理番号：859） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、同意説明文書等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 【報告事項】 以下の治験について当院での治験実施が終了した旨が報告された。 ① 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による特発性肺線維症患者を対象とした BI 1015550 の第Ⅲ相試験（整理番号：788）
特記事項	なし